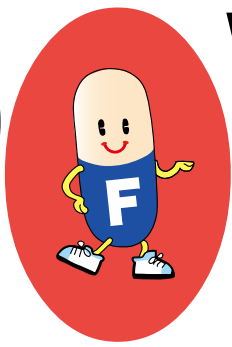


# POWER!



2021年  
1月  
vol. 72

令和3年(2021年)  
1月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟  
〒160-0004  
東京都新宿区四谷4-3  
四谷トーセイビル2階  
TEL (03) 3225-3100  
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

## 新年のご挨拶

日本薬剤師連盟 会長 山本 信夫



新年明けましておめでとうございます。通常年であればお健やかにお過ごしのことと、安堵の気持ちがいっぱいですが、昨年1月6日に厚生労働省が武漢で原因不明の肺炎が発生していることについて注

意喚起して以降、新型コロナウイルスが世界で蔓延し、不安な日々を過ごされていることと思います。その禍中において、調剤業務、医薬品の流通、感染予防に関する実践と情報提供等に携わり、国民の命を守るために邁進されていることに敬意を表しますと共に会員皆様による薬剤師職能の発揮を心強く思っております。

昨年3月25日に開催された、日本薬剤師連盟の令和元年度定時評議員会において、藤井基之参議院議員の後継者となる神谷まさゆき氏を、組織内統一候補者とする事が決定されました。その直前の3月13日に成立した新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づいて、安倍晋三総理大臣(当時)は4月7日に東京、神奈川県に「緊急事態宣言」を行い、さらに4月16日に対象を全国に拡大しました。この7都府県に加えて、北海道、茨城、石川、岐阜、愛知、京都の6都府県の13都道府県を、特に重点的に感染拡大防止の取り組みを進めていく必要があるとして、「特定警戒都道府県」と位置づけ、新たな生活様式が始まりました。

これにより、神谷まさゆき氏の都道府県訪問と各種会議は当初の計画を大幅に変更せざるを得なくなりました。国内移動の自主制限により急遽、事務所内の通信関連機器を整備し、都道府県訪問はウェブ挨拶を中心として行い、各種会議も5月25日の緊急宣言解除まではウェブ会議を行いました。現在でもウェブ会議とリアル会議を併用する方式で各種会議が行

われていますが、お陰様をもちまして、年度末までには神谷まさゆき氏が全ての都道府県薬剤師連盟にお伺いし挨拶をする予定を完了いたします。

6月12日に可決された令和2年度第二次補正予算においては、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の抜本的拡充のための予算(2兆2,370億円)の一部として、概算で請求し後に事後精算が出来る1保険薬局あたり上限額70万円の感染拡大防止等支援事業、新型コロナウイルスに感染した薬剤師にかわり調剤を行う薬剤師派遣体制の確保事業、新型コロナウイルス感染症により休業となった薬局に対する継続再開支援事業、薬局における薬剤交付支援事業11億円(一次補正4.6億円)の上乗せが盛り込まれましたが、第三次補正予算審議における陳情を行い、12月15日に閣議決定されました。こうした緊迫した国の財政状況を勘案しつつも、薬局への財政支援、OTC医薬品の販売体制、中間年薬価改定、薬剤師・薬局認証システム基盤整備等の課題について昨年12月1日に自由民主党薬剤師問題議員懇談会総会を開催して戴くと共に、その後も陳情活動を続けております。

会員の皆様のご協力とご尽力を賜り、参議院議員が2名となり、藤井基之参議院議員、本田頼子参議院議員は、薬剤師が薬剤師職能をもって薬剤師の言葉で国会での審議質問で活躍され、薬剤師の未来を切り拓いております。本年は、感染予防管理・対策を徹底し、神谷まさゆき氏「全国支部訪問」と紹介者・支援者名簿の収集を行って参りますので、サムシング・グリーン運動等を通して神谷まさゆき氏への支援の輪を広げて戴き、引き続きのご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

## 新年のご挨拶

日本病院薬剤師連盟 会長 木平 健治



新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしく健やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

一昨年は、年号が「ビュートイフル・ハーモニー」の令和に変わり、参議院議員選挙で本田あきこ氏が当選されたことなどから、昨年は明るい一年を期待しておりましたが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)がパンデミック化し、歴史に残る先行き不透明な一年となってしまいました。

現在、医療環境が大きく変わる中で、COVID-19が混迷を一層深めております。感染防止のため「3密」を避けることが求められ、我々の生活様式が一変し、対面型の会議や研修会の開催もままならず、社会活動や日常生活にも息苦しさを感じております。

覚えているところです。

その様な中でも、我々は薬の専門職として、薬物療法の有効性と安全性の確保という使命を果たすことを目指してまいります。それを支えるには盤石な医療提供体制と経済的な支援が不可欠です。そして、そのためには政治の力が極めて重要です。

日本病院薬剤師連盟は、薬剤師の活動を支援して頂くため、党派を超えて薬剤師議員を応援しています。今年、次の参議院議員選挙に向け日本薬剤師連盟と連携し、藤井基之議員の後継者として、神谷まさゆき氏の政治活動を支援してまいります。

干支の「丑」に因んで、ゆっくりとでも着実に前進し、「災い転じて福となり、明るい一年となることを祈念しております。

## 新年のご挨拶

日本女性薬剤師連盟 会長 近藤 由利子



新春のお慶びを申し上げます。皆様にはコロナを乗り越え、お元気に新年をお迎えの事と存じます。

昨年中は日本女性薬剤師連盟へのご支援、ご指導を賜り、有難うございました。

令和元年に公布された改正薬機法の内容は段階的に施行されており、今年には「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」の認定制度の施行等、薬剤師法第一条の公衆衛生への寄与に則る薬剤師の役割がより具体的になります。

皆様のご支援を頂き参議院で国政に関与している本田あきこ氏は国民年金法或いは新型コロナウイルス感染症対策などに関連した質問に立ち、政治家としての活動を広げております。

しかし、現在、国会議員の中での薬剤師は十指に満たぬ人数であり、来年には藤井基之氏が任期満了になります。

日本薬剤師連盟では神谷まさゆき氏を組織内統一候補として決定されました。薬局の現状を把握されており、地域活動にも積極的な神谷まさゆき氏の政治活動を、本連盟でも薬剤師の目線で健康と医療を推進するために支援したいと考えております。

今年も皆様からのご支援の下、本会の活動理念に従い、薬剤師のワークライフバランスに関連する等の活動を行なって参ります。宜しくご指導のほどをお願い申し上げます。

## 風力計

日本薬剤師連盟 四国ブロック総務 安西 英明



愛犬チエロ

我が家には3代目のヨークシャテリアが居る。愛称チエロ、もうすぐ12歳、雌。室内犬なのでいつも私たち家族の行動を監視しているように思う。家族(と言っても家内と2人で出かける時、階段の上から「どこへ行くんだ」という風に見ている。いない間の行動は良く解らないが、おそらく私のベッドのふわふわな羽毛布団にすっぴんワンと呼んでいるのが聞こえる。そして布団はいつもくぼんでいる。

秋に私たちは孫の3歳のお宮参りと3か月の初宮参りのため上京した。いつもカットしてもらっているペットサロンに初めて2泊3日のお泊りをした。お泊りだと知らなかったチエロ、不安だっただろうと思う。我々もオシッコができていなくなるか、食べられていないだろうかと気をまんだ。3日目夜に、空港から直接お迎えに行き、顔を見た家内に飛びついてきた。お互いに安心した瞬間だった。

我が家は1階が店舗で2・3階が住居。チエロは夜3階でお泊りしており、昼間は2階の私のベッド。深夜、仕事を終わらせ静かに2階が上がってくると、3階で寝ているはずのチエロが2階の私の椅子で背伸びをしながら待っている。私の夜中の一杯に付き合うかのように。朝食、昼食、夕食その都度、私が食事を終るのを待っておねだりする。皆さんに紹介するようならば無いが、おねだりを得意とする私たちの愛犬チエロです。



# 新年挨拶

テーマ

## 神谷副会長への期待



衆議院議員

松本純

自民党国会対策委員長代理・薬剤師



新年明けましておめでとうございます。日本薬剤師連盟の皆様には、令和三年の初春をお健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応に終始した一年で、日常生活や働き方までが大きく変わってしまいました。そのような中で、昨年二月の横浜港におけるクルーズ船の乗客に対して薬剤師同士が連携し医薬品を提供したことをはじめ、薬剤師の皆様には、国民の健康維持増進、感染症拡大防止のための身近な医療・医薬に携わる資格者として、専門家としての力を大いに発揮していただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、医療をとりまく環境が変化する中で、薬剤師の業務も多様化し、今後は患者が様々な療養の場を移り変わる中で、地域薬局薬剤師としては病院薬剤師との薬業連携の重要性が増してきています。患者の薬物療法の質の向上につなげて頂くようお願い申し上げます。

薬剤師が国民・患者のために十分に職能を発揮できるように、昨年の令和元年度定時評議員会で組織内統一候補として決定された神谷政幸副会長が今後共に力を尽くせるよう神谷副会長のご努力はもとより、共に、一丸となって頑張らしましょう。

本年も、山本会長をはじめ日本薬剤師連盟の役員並びに会員の皆様にとりまして、さらに良い年でありますようご祈念申し上げます。新年の抱負と致します。

参議院議員

藤井基之

情報監視審査会会長・薬剤師・薬学博士



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により社会生活や経済活動に大きな影響を与え、一年となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大は続いています。国外では複数のワクチンが開発され、国内導入への期待も高まっています。一年延期された東京オリンピック・パラリンピックが盛大に開催され、ウィズコロナ、ポストコロナの明るい社会となることを祈念しています。

さて、昨年9月1日に改正薬機法が施行されました。薬剤師が調剤時に限らず、必要に応じて薬剤の使用状況の把握や服薬指導することが義務とされ、テレビ電話等によるオンライン服薬指導の実施が可能となりました。更に、本年8月からは、「地域連携薬局」と「専門医療機関連携薬局」の認定薬局制度も始まります。「患者のための薬局ビジョン」の実現を目指して、薬剤師・薬局が更なる飛躍を遂げる大切な節目の時を迎えています。神谷政幸先生には、地域住民や患者さんの健康相談・服薬指導など、薬剤師として医療提供の場で培った豊富な知識・経験を是非とも政治の世界で活かして頂きたいと思っております。

衆議院議員

とかしきなおみ

自民党環境部会長・薬剤師



明けましておめでとうございます。山本会長をはじめ、連盟の先生方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年末、私は衆議院の厚生労働委員長を拝命しているにも関わらず、新型コロナウイルスに罹患してしまい、連盟の先生方にもご心配とご迷惑をおかけしました事、この場をお借りして心からお詫び申し上げます。

この様な逆境に追い詰められた時にこそ、政治家としての真価が問われると考へ、この貴重な経験を余す事なく、今後の政治活動に活かしていく所存です。物事を前向きに捉える心、苦しい事もプラスに変える力は、政治家に絶対に必要不可欠だと思います。私はこの点、常に笑顔で明るい神谷まさゆきさんは、政治家にとって優れた力を持っていると確信しています。新型コロナウイルスにより、今後間違いなく薬剤師に求められる職能が変化していきます。神谷まさゆきさんには、この荒波を薬剤師のチャンスへと変えていく力があります。私も薬剤師国会議員として、本田先生に続き、神谷まさゆきさんもしっかり支援させていただきます。ことをお約束いたします。

衆議院議員

逢坂誠二

立憲民主党政務調査会長・薬剤師



明けましておめでとうございます。山本信夫会長をはじめ、日本薬剤師連盟会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日頃より、逢坂誠二の議員活動に対し、特段のご支援とご協力を賜り、改めてお礼申し上げます。

立憲民主党は、昨年9月、150人の仲間とともに、新たな船出をしました。我が党は、立憲主義と熟議を重んずる民主政治を守り育て、人間の命とくらしを守る、国民が主役の政党であり、国民皆様のお役に立てるよう、全力を尽くして参ります。

現在、コロナ禍によって、国民生活のあらゆる部分に大きな影響が及んでおります。特に薬剤師、薬局関係者の皆様には、国民の命を守るため、感染のリスクもある中で、日夜、懸命に職務に精励され、本当に頭の下がる思いです。

今後とも、新型コロナウイルスの薬剤師への優先接種をはじめ、政府に対して薬剤師、薬局への支援を積極的に求めると同時に、薬剤師の使命が確実に果たせるような環境整備に引き続き努力を重ねて参ります。また薬剤師会の皆様も反対されている毎年度の薬価改定については、私も皆様とともに明確に反対して参ります。

定時評議員会で組織内統一候補に決定された「神谷まさゆき」さんに、薬剤師の代表として活動の場が与えられ、ともに仕事ができることを楽しみにしております。一人でも多くの薬剤師が国会で働く場を得ることを願ってやみません。この一年が皆様にとりまして、良い年となりますよう心からご祈念し、年頭のご挨拶といたします。

参議院議員

本田顕子

自民党厚生労働部会副会長・薬剤師



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

皆様のご支援により国政の場にお送りいただいたから早くも1年半が過ぎました。この間、党務、政務に力一杯取り組んで参りました。国会におきましては、昨年8月の閉会中審査を含め5回の質問、また、10月に召集された臨時国会でも3回の質問の機会をいただくことができ、薬剤師の立場から、その時々々の状況を踏まえて政府の見解をお聞きすることができました。これからも国政の場で薬剤師の声を発信してまいりますので、ご指導よろしくお願いたします。

さて、昨年日本薬剤師連盟の組織内候補に決定されました神谷まさゆきさんは、新型コロナウイルス禍にもかかわらず力一杯の活動を展開しておられます。参議院では薬剤師議員2人体制が実現しました。神谷まさゆきさんが藤井基之先生の後継者となれますよう、私も応援を続けてまいります。全国の薬剤師の皆様のご支援もよろしくお願申し上げます。

最後に、本年が薬剤師の皆様にとって素晴らしい一年になりますことを祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



# 通算5時間半に渡っての会議が開催される!!

令和2年11月4日、午後2時より東京会館において今年度初めての「全国会長・幹事長拡大会議」「神谷まさゆき中央後援会第1回役員会」、「藤井もとゆき君と語る会」が開催された。

## 全国会長・幹事長拡大会議

最初に山本会長からの挨拶に始まり、松本純・藤井基之・とかしきなおみ・本田顕子各薬剤師国会議員からの挨拶をいただいた。次に司会者より議長として愛知県岩手県が指名され、報告及び協議の進行を務めていただいた。特に来年から始まる神谷まさゆき紹介者・支援者名簿収集活動については、今回は収集方法が変わるため、時間をかけた説明となった。質疑応答の後、閉会となり続いて「神谷まさゆき中央後援会第1回役員会」が同会場で行われた。

## 藤井もとゆき君と語る会

午後6時より会場を3階に移し、薬剤師連盟の役員に加え、ソーシャルディスタンスを保ちながらも藤井基之議員を支援している多くの団体・支援者が加わり、神谷まさゆき副会長の司会で華々しく開始された。発起人代表で山本会長の挨拶に続き、来賓の岸田文雄池田会長、松本純・とかしきなおみ・本田顕子各薬剤師国会議員、宮島俊彦日本製薬団体連合会理事長より励ましの挨拶をいただいた。また、佐野雅宏健康保険政治連盟会長よりメッセージ、菅義偉自由民主党総裁よりの祝電が披露された後、本人よりお礼の言葉が述べられた。そして政経セミナーとして医師である国光あやの衆議院議員より「コロナ禍における薬剤師・薬業界の皆様への期待と未来に向けて」と題した、歯切れの良い語り口での講演をいただき、盛況のうちに午後7時30分に終了した。

## 令和2年度 薬剤師首長・地方議員意見交換会 開催される

12月2日(水曜日)14時よりグランドアーク半蔵門において、「令和2年度薬剤師首長・地方議員意見交換会」が新型コロナウイルス禍中において、ソーシャルディスタンス、手指消毒等の対策を図り、橋本常任総務が司会者となり開催された。意見交換会は、山本会長から、「移動が制限されている中で、出席を賜り、お礼申し上げます。薬局は地域住民のために、危機感を持ちながらも医薬品の供給に務めています。こうした姿が見えにくいとい

うご指摘がありますが、皆様のご協力を得ながら公衆衛生の向上と地域住民に貢献する薬剤師職能を発揮して参ります。本日は、皆様に神谷まさゆき組織内統一候補をご紹介し、ご支援を賜るようお願いしたい」との挨拶で始まった。引き続き、松本純衆議院議員、逢阪誠二衆議院議員からご挨拶を戴き、藤井基之参議院議員の後継者となる神谷まさゆき組織内統一候補が自己紹介をした。岩本幹事長から、薬剤師首長・地方議員の状況について、12月1日現在51名が活躍中で

あることが報告された。石井副会長からは、直近の政治課題について説明が行われた後、岩本幹事長から第26回参議院議員通常選挙についての組織支援体制の説明が行われた。この後、遅れて到着した藤井基之参議院議員が、「神谷まさゆき」という名前を覚えて戴いてPRしてもらいたいこと挨拶し、引き続き、とかしきなおみ衆議院議員からご挨拶を戴いた後に、ご参加戴いた7名の薬剤師首長・地方議員からの活動報告と意見交換が行われ、盛会裏に終わった。

## 神谷まさゆき中央後援会 第1回役員会

山本中央後援会会長の挨拶に続き、神谷まさゆき氏の挨拶があり、全役員が真剣に聞き入った。続いて中央後援会副会長である木平日本病院薬剤師会会長、近藤日本女性薬剤師会会長が激励の挨拶に立った。その後、執行部より全国支部訪問を始めとする後援会活動の予定及び報告が行われ、本格的な後援会活動のスタートを切った。



兵庫県/西宮市議会議員 植田 篤治 副会長 神谷 まさゆき 衆議院議員 松本 純



和歌山県/高野町長 平野 嘉也 北海道/上富良野町議会議員 元井 晴奈 参議院議員 藤井 基之



熊本県/玉名市議会議員 北本 将幸 千葉県/千葉県議会議員 市原 淳 衆議院議員 とかしき なおみ



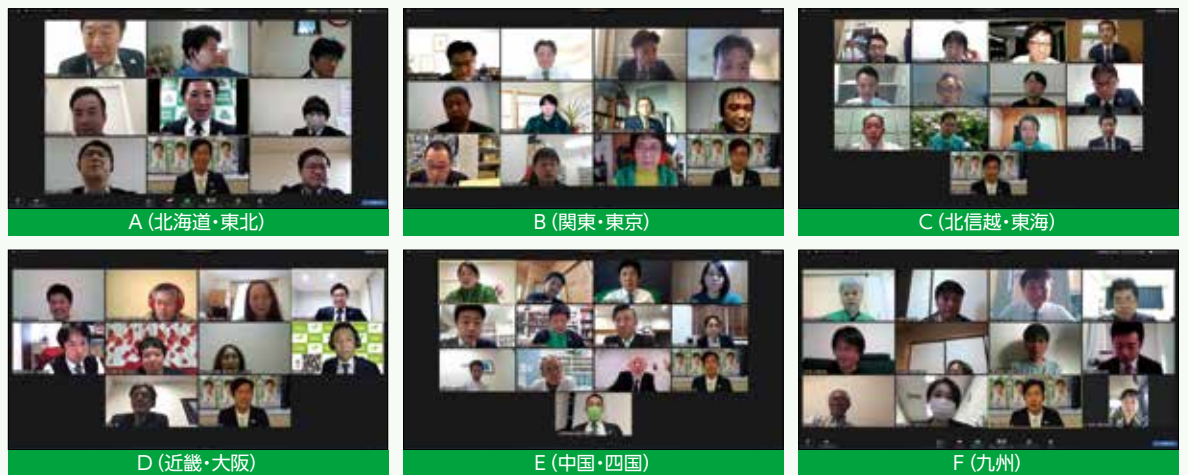
鹿児島県/薩摩川内市議会議員 阿久根 憲造 愛知県/一宮市議会議員 中村 一仁 衆議院議員 逢坂 誠二

## 「令和2年度 第1回全国薬剤師WEBフォーラム報告」

### つなごう！ 薬剤師議員

企画実行委員会・委員長 斉藤 晃雄

12月13日にコロナウイルスの影響で延期されていた全国薬剤師フォーラムがWEB(ZOOM)を活用して開催されました。既に全国の薬剤師会をはじめZOOMを活用したリモート会議の開催は標準化されつつあり、参加者の皆さんも問題なくスムーズに参加しておりました。今回のWEBフォーラムでは「つなごう！薬剤師議員」をテーマとして次期参議院選挙において現時点では無名で新人の神谷まさゆきくんを全国各地でいかに知ってもらえるかのテーマで、各エリア6グループに分かれてZOOMのブレイクアウトルーム機能を活用して、深く掘り下げて討議しました。企画実行委員会が機材準備から進行まですべて自分たちで運営した初めてのWEBフォーラムにしては通信トラブルも少なく大成功でした。本来であれば皆さんでお会いして顔を合わせて熱く語り合いたいと



ころでしたが、今出来る事を全国の仲間と共有する有意義なWEBフォーラムでした。現時点では参加者も含めて新人の神谷まさゆきくんの名前も人となりもほとんど知りません。まずは各エリアにて、任期満了に伴い引退されます藤井もとゆき議員の後任である神谷まさゆきくんを広く伝える必要性が重要であることが全国の統一課題として共有化されました。今回の参加者はこれから継続して次期参議院選挙までエリアリーダーとして活動していただける方で、プレ

フォーラムで自己紹介を終えていたためSGD開始と同時に100分間の時間を有効に使い積極的な討議が行われました。今後、近隣のエリアで連携を継続して取り合い討議していくことが重要であることが確認出来ました。会の終わりに神谷まさゆきくんと同世代で気持ちの入り方が違うという共通認識のもと、リモートでも充分実施可能な新しいスタイルの締めくくり方をして大成功だった事を報告致します。







# かみや 神谷まさゆき 物語 ～第4回～

福山大学薬学部を卒業した私は、当時消化器系や認知症分野の新薬に注力していた製薬会社にMR職として入社しました。中でも認知症の分野は、まだ治療薬に

## かみや 神谷まさゆき副会長活動報告(5)

新型コロナウイルス感染症が終息を見ないまま令和3年を迎えたが、神谷まさゆき副会長の活動は順調に進んでいる。

10月中旬から12月中旬までに本人及び日薬連盟役員が訪問することができたのは、愛知県(薬剤師会地域職域会長協議会、薬剤師連盟総務会)、兵庫県(伝達講習会)、静岡県(生涯教育研修臨床薬学講座)、福島県(地域薬剤師会会長連絡協議会)、東京都(なでしこの集い、地区及び職域薬剤師会会長会)、大阪府(国会議員等との意見交換会)、新潟県(研究倫理に関する研修会)、沖縄県(薬剤師会理事會)、神奈川県(薬剤師連盟評議員會)、広島県(薬事衛生大会)、宮城県(薬剤師会常任理事會)、岐阜県(薬剤師会理事會)、岩手県(保険薬局研修會)、群馬県(薬剤師会理事會)、佐賀

馴染みが薄いケースもあり、様々な取り組みを積極的に行っていたことを懐かしく思い出します。

開業医担当として配属された先は大阪の営業所でした。新入社員でとにかくやる気だけはあった私は、上司からの「元氣良くできるだけ医療機関に顔を出しなさい。」という指導や、指導係の先輩からの「医薬品卸を朝晩しっかりと訪問して、連携がとれるように人間関係を築きなさい。」というアド



当時新人研修が行われていた岐阜県の施設にて(後方右から2人目)

バイスに従い、朝早くそして夜遅くまで医療機関、医薬品卸を訪問する毎日でした。しか

し、担当先での当該医薬品使用普及が一向に進みません。「何故だろう?どうしてなんだろ?」焦りが募ります。そんなある日、MSさんたちの懇親会の席でそれは起こりました。お酒も入った無礼講な雰囲気の中、上司からの「神谷、今日届いた結果では同期入社の中で最下位だぞ。」という一言で人目をばからず悔し涙をポロポロと流してしまつたのです。私はどこかで「自分は大丈夫」というような驕りがあつたのでしょうか。そして、それが滲み出ていたのだと思います。しかし、その一件から「教えてください。助けて下さい。」と教えや助けを乞うことが出来るようになったのだと思います。そして、その場にいたMSの皆さんがとても温かく受け入れてくださったことで、ようやく様々なことが分かってきました。



同僚と万博記念公園で行われたリレーマラソン出場時の一枚(右端)

ていませんでした。そうして徐々に状況が変わって来ました。会社の先輩方からもご指導いた



泊まり込みの会議で同じ部署の方々と(右から2人目)

さを知ることがとなりました。しかし、そんなある日一本の電話がありました。父の病気を知らせる連絡でした。

域に根付いて仕事をされています。その方々と密に接することで、自分が地域ならではの特色をちゃんと知って分かって仕事をしようとしていなくなったことに気づきました。当然ながら、それでは地元を根を張っている開業医の先生方が医薬品のどのようなことを気にかけているのか困っておられるのか、分かるはずがありません。上司や先輩のアドバイスもそのためのものだったのに、それが理解でき

いて、ようやくそれなりの結果も伴ってきた私は、職場にも担当先にも関西地方にもとても愛着を持って過ごしていました。そして、時には治験担当部署の方と訪問することもありました。また、製品の不備報告を受けた際は、品質管理部門の方と調査結果の報告に行き医薬品製造がどれ程の品質管理や確認体制下で行われているのかを実感することもあり、業界やそれに関わる仕事の奥深さや幅広

### 編集後記

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、様々な会議や研修会、学会などがウェブに変更された。当初は戸惑も覚えたが、約1年を経過しシステムに慣れると、良い面も見えてきた。会議では、移動時間がなくなることで、同じ日に別の場所で開催される会議への出席が可能となった。対面では話の脱線もあつたが、ウェブ会議では論点が整理され、議題への集中度が上がつたように思う。以前は出席者の表情や態度から、なんとなく雰囲気を読み取ることもできたが、このあたりが問題か。

研修会では、限られた地区だけでなく、全国から参加できることにメリットを感じる。スライドは画面で大きく見ることができ、理解も容易になった。学会では、同じ時間帯に聞きたいセッションや発表などがあると聞き逃していたが、オンデマンド配信ではそのような問題はない。しかし何といつても、学会後の懇親の場が失われてしまったことはとても残念だ。

薬剤師として学びを止めないことを胸に、新たな気持ちで前進したい。神谷まさゆき副会長との交流も、ウェブを活用することで、時間と場所を問わず可能となった。このような状況をチャンスと捉え、より積極的にに取り組む一年でありたい。

(T.K)



### 広報委員

- 鳥海 良寛、石井 甲一
- 大澤 泰輔、丹羽 松弘
- 橋本 昌子、加茂 雅行
- 栗原 健、渡邊美知子

岩手県



宮城県



山形県



福島県



群馬県



東京都



新潟県



兵庫県



島根県



広島県



沖縄県